

AV JOURNAL

2003年3月 第33号



目 次

多和田葉子とフォルカー・ブラウン.....	市川 明.....	2
スライドプロジェクト「イラン編」について.....	竹原 新.....	6
マルチメディア語学自習室のリプレイスについて.....		8
マルチメディア語学自習室仕様一覧.....		9
視聴覚教育施設利用案内.....		9
〈LL便り1〉平成14年度テープ・ライブラリー利用統計.....		10
〈LL便り2〉DVD所蔵一覧 その2		12
〈LL便り3〉衛星放送受信番組、変調チャンネル表.....		16

多和田葉子とフォルカー・ブラウン

— ふたつの講演会・ワークショップが残したもの —

ヨーロッパⅡ講座教授 市川 明

1

大阪外国語大学には国際交流のための助成金制度があり、来日した海外の研究者、作家などを招聘することができる。この制度を利用して多くのゲストを招き、学生向けの講演会を催してきた。90年代にはハイナー・ミュラー、クリストフ・ハイン、クラウス・シュレージンガー、ルツィ・ラーテノー、ヴァルトラウト・レヴィーンなどの著名な作家が相次いで本学を訪れ、自作を朗読し、作品をめぐって討論がなされた。『ポストドラマ演劇』を著したフランクフルト大学演劇学科のレーマン教授や、ウィーン大学副学長グライゼネガーなどドイツ語圏の演劇学者、独文学者も講演に応じ、研究の成果を披露してくれた。ベルリンのオペレッタ劇場で活躍したフランクルのように、講演とライブを続けて行った例もある。2000年3月には、ベルリン・フンボルト大学教授ミュール＝ベニングハウスと作家ディークマンの協力を得て、ドイツ統一10年のシンポジウムを2日間にわたって開催した。

「外大に行けば、ドイツでは会えない大物に会うことができる」という評判が立ち、関西在住のドイツ人や他大学の先生方も来てくれるようになった。多くの同僚に助けてもらったが、なかでもヨアヒム・ヴァイラント、ウルズラ・塩路両先生は毎回出席し、発言や適切な助言をしてくれた。催しが終わるごとに反省会をし、さまざまな工夫を重ねたが、学生が主体的に参加するためには、どうすればよいか頭を悩ませた。講師が話をし、通訳するだけでは、討論も盛り上がらないことが多く、「静かな」講演会で終わることもあったからだ。そこで学生が積極的に発言できるワークショップ方式を取り入れることにした。

決定的な転機を与えたのが、ハンブルク在住の作家、多和田葉子を招いて2000年12月に行った講演会だった。

2

多和田葉子は日本語とドイツ語で作品を書く作家である。1993年に『犬婚いり』で芥川賞を、96年にはドイツ語で発表した作品が高く評価され、シャミッソ賞を受賞している。最近では多言語演劇を提倡し、新作『サンチョ・パンサ』を日本・ドイツ・スペインのコラボレーションで上演し、注目を集めている。多和田は鋭い感性、言語感覚で、2言語のずれや翻訳(不)可能性についても言及してきた作家である。彼女のドイツでの創作や生活体験を語ってもらうことは有益だと考え、「講演会と公開ゼミナール」という形で催しを行いたい旨、申し入れた。

「言葉は穴だらけ」というタイトルで講演会は開かれた。言葉はその「内容」に対して不足していて、しかも過剰であるというテーマで論議するのがねらいであった。多和田さんの著名度や日本語での講演ということもあって、他大学や他専攻の教員・学生も多く、130名が4階の大会議室を埋めた。講演はユーモアあふれる体験談で始まった。ハンブルクから東京に来た多和田さんは出版社の人とまず会うが、携帯電話の番号を聞いておこうと思う。「携帯」はドイツ語では"Handy"なので、「ハンディをお持ちですか」と尋ねたところ、相手は顔色を変えて「いえ、おかげさまでありません」と答えたという。日本語文の「携帯をお持ちですか」と、ドイツ語文の "Haben Sie ein Handy?" がまぜこぜになったところから起きたもので、相手は「ハンディキャップ」と誤解したのである。会場は大爆笑で、「外国语は言葉を発見させる」と

いうテーマへの見事な導入だと思った。

多和田さんは同時に「ワープロは言葉を発見させる」と言う。例えば「寝台車」の切符を求めようとして変換したら「死んだ医者」が出てきた。あるいは言葉を「織り込む」という詩的な表現が彼女は好きで、「織り込んだ」と書いて当然その文字が出てくると思ったら「お、離婚だ！」になった。コンピューターは時代の状況を作家よりよく知っているのかもしれない。

講演会はごく自然に多和田さんが学生に問いかけるゼミナールへと移行していった。打ち合わせどおり、①学生にドイツ語、または他の外国語で、特に奇妙に思える単語、気になる単語をひとつ選んでもらい、その理由と連想するものを語ってもらう。②多和田さんが気になる単語から出発して書いた作品について講演する。③絶対に他の言語に訳せないと思われる単語を皆に上げてもらい、翻訳不可能性と文学の間にどのような関係があるのか、多和田さんの実践から語ってもらう、という3つの柱を軸に話は進められた。

多くの学生が「気になる単語」や「好きな単語」をあげ、日本語でしか表現できない単語に言及した。「がんばってください」はドイツ語でどう表現するのだろう。"Viel Erfolg"あるいは"den Daumen drücken"（成功をお祈りします）としかいえないのではないか。「ふと」「思わず」などはとても便利な単語だ

が、コンテクストによってさまざまなドイツ語に移しかえられる（翻訳される）だろう。ドイツ語にはすべての普通名詞に文法上の性があり、男性、中性、女性に区別される。1982年にドイツに渡り、働き始めた多和田さんは「鉛筆」が "Bleistift" と呼ばれる男性名詞であることを知り、まったく違ったものに接したような感じがしたという。「鉛筆」を人称代名詞er（英語のhe）で受けることにも違和感があったろう。とりわけ事務所の同僚が「この馬鹿めが！」と擬人化して鉛筆を罵ったりするのは、大きな驚きだったと語っている。

紙幅の関係で、講演会の内容を詳しく紹介することはできないが、学生がはじめて積極的に参加し、発言した催しであったといえる。多和田さんが受賞したシャミッソー賞は、ドイツ語を母語としない作家がドイツ語で書いた作品に対して与えられる賞である。多和田さんは次のように述べている。「ドイツ語で書くのは、スリルがあって楽しい。外国語で書くと文章に穴があるので、その穴から気持ちが飛び出していくことがよくある。変に技巧に走らない、滑稽で、直接的で、映像の鮮やかな『外国語文学』が好きだ。90年代を代表する文学はどんな文学かと聞かれたら、作者が母語以外の言語で書いた作品 = 『外国語文学』と答えるだろう」

単語にはじめて出会ったときの新鮮な喜び



や驚きを、多和田さんは私たちに呼び覚ました。学生は宝石箱をかき回すように、ドイツ語や日本語の単語を探し始めた。多和田さんはまた、ドイツ語で書く楽しみを私たちに教えてくれた。不器用でもいい、自分の頭で考えた文章は真剣であり、独特の輝きを持つのだということを彼女は自らの体験から語った。言葉の境界を耕し、「豊かな国境地帯を創造する」こと、言葉の新しい可能性を探求すること、多和田さんは私たち外国語を学ぶ者に多くの課題を与え、ハンブルクに帰っていった。この講演会の成功をもとに、今度はドイツ人のゲストを迎える、ドイツ語で討論するワークショップをやろうと思うようになった。その機会はすぐにやってきた。

3

フォルカー・ブラウンが国際交流基金と日本独文学会の招きで来日するというニュースを2001年の秋に耳にした。そこで彼の来日に合わせて2002年の6月に、外大で「詩のワークショップ」を持つ計画を立てた。ブラウンは1939年にドレスデンで生まれ、詩、戯曲、散文、評論、すべての分野で活躍する著名な作家である。旧東ドイツを代表するこの作家は、統一後も旺盛な創作活動を続け、2000年にはドイツで最高の文学

賞であるビューヒナー賞を受賞している。忙しい日程の合間に縫って外大に来てもらえるか、交渉することにした。詩人としてのブラウンに注目し、自作の詩の朗読と、作品の世界を語ってもらい、次に学生がドイツ語で書いた詩を添削してもらいたいと伝えた。ドイツのプロの詩人と、日本の素人「詩人」が論議し、イメージギャップを埋めながら、合作でひとつの詩を作り上げるという（あつかましい）試みなのだが、ブラウン氏はすぐに賛同し、来学を快諾してくれた。

2年生のドイツ文学・文化入門講義で、ドイツ詩の講義を数回行った後、学生にワークショップの趣旨を話し、ドイツ語で詩を書いてもらうことにした。41編の詩の応募があり、すぐにブラウン氏にコピーを送った。日本各地での仕事の合間にホテルで学生が書いた詩を読むのがブラウン夫妻にとって大きな楽しみだったようだ。講演会の前日、夫妻と私とで協議し、4編の詩を選んだ。当日は約100名の参加があったが、この催しに注目した読売新聞社が6時間に及ぶ、密着取材を行った。講演会の様子は7月18日付けの読売新聞夕刊「フォルカー・ブラウンさん講演。東西統一後の矛盾に警鐘」で紹介されているので、ここでは2つの自作詩『ドグマ的なま



(懇親会で。前列向かって左がブラウン氏)

どろみから覚めて』『所有物』が朗読されたことだけを記す。「どっこい僕はまだここにいる。僕の国が西へ行くのだ」(『所有物』)などの詩句の中に、吸收・合併された東ドイツの詩人の心情を多くの学生が読み取ったことだろう。それにしても自作を朗読する詩人の言葉は、なんと美しく響いたことが。

ワークショップについて詳しく報告しよう。まず選ばれた4編の詩の作者が前に出て、ドイツ語と日本語で自分の詩を朗読し、コメントを加えた。それに対してブラウン氏が質問をし、感想や解釈を述べたうえ、改善点を提案するというやり方で進められた。最初に取り上げたのは大坪美帆さんの『飛行機雲』(Der Kondensstreifen)である。3連からなるこの詩では、青空に残された飛行機雲がまっすぐな糸から、綿のようになり、やがて消えてゆく。たたずむ作者の孤独な心情を写し出しているのだが、気がつくと雲を見上げる自分の隣に友がいて、寂しさが癒される。ブラウン氏は最終行の "Jetzt stehst du neben mir" (今、あなたは私の隣に立っている)の動詞 "stehst"を"bist"(英語のstandをbe動詞)に代えるよう提案した。それにより「(隣にいる、いないに関係なく)いつもあなたは私のそばにいることになり、もっと強い意味が出せる」という。

2番目の詩は良川美保さんの『星空の下で』(Unter dem Sternenhimmel)で、恋人との別れが描かれている。恋人が与えた「小さな石」や「小さな貝」が、過ぎし日を回想させ、心に痛みを残す。最終連は「花火のようにあなたは変わってしまった」で始まるが、この行は最初の2連でわかるので不要ではないかとブラウン氏は言う。これに対しウルズラ・塩路先生から「花火は日本の夏の風物詩で、はかなさを表しており、必要」という意見が出された。ヨーロッパでは花火は大晦日に打ち上げられ、一年の始まりを祝うおめでたいものであり、ドイツ人と日本人のイメージにギャップがあることも明らかになった。

3番目は北川悠子さんの『薄明かり』(Zwielicht)で、ブラウン氏が絶賛する詩である。異文化の狭間にたたずみながら、自分がいったい何者であるか筆者は問いかける。新しい国に同化しようとするうちに、いつの間にか古い自分が失われ、自分が「何者でもない存在」になってしまったと嘆く。ドイツで長く暮らした北川さんの体験から出た詩で、「薄明かり」の中の存在不安が語られている。アイヒェンドルフにも同名の詩があるので、ここはむしろカフカの世界のようでもある。「それ以来、私の中には／不安という深くて黒い水がごぼごぼ音を立てている」という結びも評価された。

4番目は三谷吉宏君の『パン屋さんの手』(Die Hände des Bäckers)という明るい詩で、「みんなの笑顔を作り出す」パン職人を称えている。小麦粉をソプラノ、バターをテノールの歌手に見立て、それらがひとつに溶け合って「歓喜の歌」を歌うという。そしてパン屋さんはすべてのパートを束ねる指揮者だというのだ。ブラウン氏からは、パン屋さんの手が「指揮者と同じくらいすばらしい」のか、「指揮者よりすばらしい」のか、ドイツ語からは分かりにくいかどっちだと質問が出された。筆者が後者だと答えたので、会場はどっと沸いた。あつという間の3時間で、討論は懇親会で続けられることになった。

* * *

ふたつの講演会を通して、私たちは「言葉を探す旅」に出かけることになった。異質な文化コード間における表象の転換である翻訳の問題についても、大いに考えさせられた。「二言語で書くことによって、私は言葉という織物の中に絶えずブラックホールを発見する。そこから文学は生まれてくるのだ」という多和田さんの言葉や、「すばらしい文学には、独自のアプローチで社会を変革する力がある」というブラウンさんの言葉を思い起こしながら、外国語や外国(語)文学を探求する「旅」を続けていきたいと思う。

スライドプロジェクト「イラン編」について

地域文化学科ペルシア語専攻 竹原 新

1. スライドの概要

本学の附属図書館には、オンライン目録検索(OPAC)にも最近完成したペルシア語図書検索システムにも引っかからない、イランに関する貴重なスライド資料が保管されている。決して秘密の資料というわけではないが、その存在を知る者は少ない。このスライド資料は、1981年に附属図書館の「スライドプロジェクト」として当時の岡崎正孝教授(現在、本学名誉教授)によって収集されたものである。岡崎氏によれば、当時のイランの社会を正確に表現するため、氏ご自身が藏しておられたものの他、当時イランでフィールドワークを行っていた研究者の方々から提供を受けたものが多数含まれるという。その数は902枚に達する。その後も有志の方々からの寄贈を受け、現在、図書館で保管されているイラン関係のスライドは約1200枚となっている。

スライドの中身は、イランの都市部、農村部、自然環境に関する風景や人物等、多岐にわたっている。岡崎氏の研究内容の性質上、1960年代から70年代にかけてのイランの農村部の写真が多い。これらは元々、研究資料として撮影されたものとのことで、派手さはないが、当時の農村社会の実情を正確に示すものである。現在のイランの農村では希にしかみることのできない伝統的な造りの民家や今ではほとんど見られなくなったスタイルの結婚式等、稀少な写真が含まれており、資料的価値が高いと考えられる。

この他の特筆すべき点は、19世紀のイギリス人によって書かれたペルシア紀行の本などで使用された写真を集めて約120枚に編纂しなおした部分である。当時の軍隊の様子や簡易ベッドを取り付けたラクダ等、19世

紀当時のペルシアを如実に示している。

2. 経年による問題

ところが、このプロジェクトから20年以上が経過し、いくつか問題が生じ始めている。カビが生えるのを防止する意味も兼ねて、一年に一回はスライド資料のファイルを開けて風を通し、内容の確認をしている。その中で面白そうなスライドを見つけては、主にペルシア語専攻の2年生の授業で学生に見てもらっている。今年度はプロジェクト後の追加分の約300枚から特に興味深いものを選び、何回かに分けて授業で学生と一緒に見ていく。しかし、スライドにはカビこそ生えていないが、経年により劣化しているという感は否めない。

さらに、スライド映写という方法が、授業のプレゼンテーションとして目新しいものはなくなってきたことは明らかである。この20年の間に、ビデオが普及し、特に近年はパソコンのプレゼンテーション用のソフトが一般に使用されるようになった。授業で写真を見せるにしても、スライドだけを見せて前で解説をするという方法が、現代の若者にとってとりわけ興味を引くかは疑問である。聞く者の眼気を誘わないように、もっと視覚的、聴覚的に訴える方法が必要だと感じることが多い。

加えて、20年以上前に他者が撮影したものであるために、その資料の背景を正確に説明できないこともあります。もちろん、正確に説明できないのは私の責任で、スライドには「スライド目録イラン編」という詳細な解説付きの目録があり、写っているものが正確に特定できることを指摘しておく。

3. 機器の進歩と調査方法の変化

ところで、私個人は、口承文芸を研究対象としているため、どちらかというと写真などの画像資料より音声資料と主に関わっている。音声資料の採集の過程においても、この10年ほどの間に調査で使用する機器に変化があった。

私が初めてイランで民話を録音したのは院生であった90年代の半ばのことであった。日本で活動していた民話調査の研究グループに入れてもらい、見よう見まねでなんとか基本的な民話調査の方法を覚えてきたところであった。この時は調査をするつもりでイランに入国したわけではなかったのだが、イランの人々の気さくな気質に触れるにつれ、ほとんど思いつきで、イラン南部のシーラーズという町でテープレコーダーを購入し、お世話になっていた現地の大学関係者と一緒に20例程度の民話を聞いてしまった。

我々が行う民話調査では、何度も何度も繰り返し同じ箇所を聞き、それを書き取るという翻字作業が必ず伴う。また、多くの場合は野外での録音であり、風や車の音が容赦なく入る。家屋の中であっても日常の生活音を遮ることはできない。このように、この手の調査の録音状態は概して良くない。同様の調査は、日本で行う日本語の調査であっても非常に根気のいる作業で、1分間の録音部分に対して翻字に1時間かけることも珍しくないものである。

しかし、当時は一般には、まだテープレコーダーが主流で、日本の民話調査でもカセットテープを使っていた。小型のカセットデッキで5秒程の箇所を繰り返し何度も聞こうとすると、ボタンを押す度にデッキの中ではガチャガチャと機械音が鳴り、テープの傷みを気にしながらの作業を強いられる。加えて、私の場合は録音の内容が外国語である。実は、この時にテープレコーダーで録音を行った資料は、梗概は理解できても、聞き取れない箇

所が極めて多かったため、ペルシア語への正確な翻字は中途半端に挫折してしまった。おそらく、よほど予算でもつかないかぎり、90年代の中頃までは音声の収集を主とする調査は、概ね似たような状況だったのではないだろうか。

ところが、この後、90年代のはじめに発売が開始されていたMDが小型化し、実用面での使用感も落ち着いてきた。さらに、手のひらサイズの録再MDでも、会議の録音などが主な用途として想定されていたのだろうが、人の声の音域だけを拾うマイクを備えたものが手の届く価格で出始めた。ガチャガチャという操作がなくなり、テープの傷みを気にする心配もなくなった。保存という観点からも、この種の調査に相応しいものであった。後の98年に8ヶ月にわたって民話調査をした折には、この機械のおかげで、翻字作業の効率は大幅に上がることになった。大げさではあるが、民話調査における技術面での新しい時代の到来を感じた。同時に、雑音がひどく聞き取れないという言い訳も利かなくなってしまったのであるが・・・。

4. 機器の性能よりも人間の目

たしかに機器の進歩は、現地調査の様々な問題を軽減する。また、特定の工程の効率が良くなったり、表現方法が多様になったり、あるいは、資料の見た目が綺麗に仕上がったりもする。

しかし、私はこれが現地調査の本質を進歩させるものではないと考える。私は、イランにおける調査に関する基礎の大部分を岡崎教授から教わったが、時代が変わっても心得ておかなければならぬ基本的な部分は不变であると信じている。実際に現地で調査をしてみると、農村での振る舞いのちょっとしたコツや、イランの人々と接する際の心がけなどが、調査の成否の相当部分を占めることが実感できる。少なくとも私の研究分野では、調

査において機器の性能で差が出るのは、保存や操作性、録音状態といった、調査全体の工程における最後の部分のみである。また、目の前の事物に資料的価値があるかどうかを現地で見極める目といったものについては、まだ未熟な私が言うのもおこがましい限りであるが、記録する機器の性能がどれだけ良くても関係がないのである。

同様に、従来から利用されているスライド映写は、表現方法としてはたしかに古くは感じられるものの、資料としての価値は、機器

の性能や表現方法の新旧の差に影響されるものではない。もちろん、その時点において高水準の技術にある機器を使用すれば、新しい観点からの資料へのアプローチがあるだろう。しかし、それ以前に、価値あるものを価値があると判断する調査者の目が大事なのである。

冒頭に挙げたイランのスライド資料は、早急に劣化を止める方策（デジタル画像化など）を考えるべきではあるが、それ自体が色を放つかぎり、永久に価値を保ち続けると信じる。

マルチメディア語学自習室のリプレイスについて

視聴覚資料係

Mac対応型CALL (Computer Assisted Language Laboratory) 教室（自習室）からWindows対応型のCALL教室（自習室）にリプレイスされました。

今回導入されたCALLシステムは、キャラボ2000（アルプス システム インテグレーション社製）です。

このCALLシステムにより、従来のLL授業に加え、インターネット情報などの様々なメディアや視聴覚教材を使っての語学、情報処理の授業が可能になりました。

また、マルチメディア資料対応の自習学習、教材作成支援システム機能も備え、音声・画像転送を中心としたすばらしいマルチメディア環境を構築することができました。

主な特長は、

- ◎学習者用16ブースにカセット・レコーダーは無く、それに変わるものとしてディスプレイ上にシュミレートされた「ソフトテレコ」で練習、学習することができます。
- ◎音声波形表示により、教材と自分の発音を目で比較することができます。
- ◎教材テープの音声をその場でデジタルデータに変換する機能をもっているので、テープの頭出し、巻き戻し、早送りが効率よく瞬時にできます。
- ◎静止画はもちろん、動画にも対応したHTML方式のマルチメディア教材の作成ができます。
- ◎自習モードでは、TOEIC、TOEFLの練習が各々のブースでできます。操作も非常にシンプルで、長時間利用に対してもほとんどハンギングアップしません。

授業、自習、教材作成と多くの利用、より一層の教育的効果を期待します。



視聴覚教育施設利用案内

1. テープ・ライブラリー

映画、演劇、音楽、語学などのDVD、ビデオ、LD、CD、MD、カセット等のAV資料の視聴ができます。

①利用方法

利用したい資料が見つかれば、AV資料請求書に所定の事項を記入し、学生証を添えて提出し、ブースの指定を受け視聴します。

②開館時間

月～金曜日 9：30～21：00
(休業期間中は 9：30～16：30)
土曜日 10：00～16：00
(授業期間中のみ)
(休館日は図書館休館日に準じます)

2. マルチメディア語学自習室

Windows対応型のCALL (Computer Assisted Language Laboratory) 教室（自習室）です。マルチメディア的な語学情報処理教育及び研究会等での利用ができます。

また、自習モードでは、TOEIC, TOEFLの練習が各々のブースでできます。

①利用方法

利用者は、図書館4階テープ・ライブラリーカウンターで所定の手続きを行って下さい。

②開室時間

月～金曜日 9：30～16：30
(土曜日・祝日、臨時休講日、機器の点検・整備日及び図書館が特に指定する日は利用できません。授業、図書館講習会、研究会等がある場合は利用できないことがあります。開室時間の変更がある場合には事前に掲示します。)

3. 4階パソコン自習室

①利用方法

利用者は、図書館4階テープ・ライブラリーカウンターで所定の手続きを行って下さい。

②開室時間

授業のある日 9：40～17：00
(ただし、12:00～12:45は窓口休止)
授業のない日 12：40～16：15
(土曜日・祝日、臨時休講日、機器の点検・整備日及び図書館が特に指定する日は利用できません。)

<ＬＬ便り1>

平成14年テープ・ライブラリー利用統計

1) 映像資料月別利用統計

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合 計
V H S	738	907	195	852	1,236	996	1,244	228	454	1,035	775	708	9,268
D V D	447	407	134	825	1,322	1,178	1,565	318	346	1,535	1,303	1,029	10,408
L D	37	60	13	77	58	42	80	8	18	34	26	38	491
衛星放送	22	19		26	27	52	37	3	7	79	68	55	395
計	1,245	1,295	342	1,785	2,644	2,271	2,926	557	825	2,683	2,172	1,830	20,575

2) 音声資料月別利用統計

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合 計
カセット	164	128	16	93	234	219	305	58	92	271	218	146	1,944
C D	65	28	21	73	126	116	187	23	36	189	124	117	1,105
MD	1				1	1	4			1	1	1	10
計	230	156	37	166	361	336	496	81	128	461	343	264	3,059

3) 利用の多かった映像資料です。 (利用頻度、総合)

資料名 (制作年) / 監督名	資料番号	利用回数
1 ショコラ ('01) / ラッセ・ハルストレム	(E-1034)	3 8 8
2 ブリジット・ジョーンズの日記 ('01) / シャロン・マグワイア	(E-1073)	3 8 4
3 ミート・ザ・ペアレンツ ('01) / ジェイ・ローチ	(E-1037)	2 2 3
4 ハリー・ポッターと賢者の石 ('01) / ク里斯・コロンバス	(E-1088)	2 0 5
5 彼女を見ればわかること ('99) / ドリゴ・ガルシア	(E-1049)	1 8 7
6 ダンサー・イン・ザ・ダーク ('01) / ラース・フォン・トリアー	(E-1013)	1 7 0
7 ムーラン・ルージュ ('01) / バズ・ラーマン	(E-1078)	1 6 6
8 ヴァージン・スーサイズ ('00) / ソフィア・コッポラ	(E-1023)	1 6 2
9 タイタンズを忘れない ('01) / ボアズ・イエーキン	(E-1038)	1 5 5
10 千と千尋の神隠し ('01) / 宮崎駿	(J-415)	1 5 1
11 マレーナ ('00) / ジョゼッペ・トルナトーレ	(It-135)	1 4 2
12 スナッチ ('01) / ガイ・リッチー	(E-1036)	1 4 0
13 A. I. ('01) / スティーブン・スピルバーグ	(E-1062)	1 3 7
14 オーシャンズ 11 ('01) / スティーブン・ゾダーバーグ	(E-1087)	1 3 6
15 G o ('01) / 行定勲	(J-414)	1 2 9

資料名（制作年）／監督名	資料番号	利用回数
16 メリーに首ったけ ('98)／ボビー・ファレリー	(E-981)	128
17 トゥームレイダー ('01)／サイモン・ウエスト	(E-1070)	126
18 エリン・プロコビッチ ('00)／スティーブン・ソダーハーベー	(E-1080)	121
19 恋する遺伝子 ('01)／トニー・ゴールドワイン	(E-1083)	119
20 スターリングラード ('01)／ジヤン・ジヤック・アノ-	(E-1035)	115

■ 部分が非英語の資料です。その他に20位以下ではありますが、「JSA (K-109)」・「初恋のきた道 (C-342)」なども年間で100件前後の利用がありました。詳しくは下記をご覧ください。

(英語以外の資料利用状況)

資料名（制作年）／監督名	資料番号	利用回数
1 千と千尋の神隠し('01)／宮崎駿	(J-415)	151
2 マレーナ('00)／ジョゼッペ・トルナトーレ	(It-135)	142
3 G o ('01)／行定勲	(J-414)	129
4 J S A ('00)／パク・チャヌク	(K-109)	103
5 初恋のきた道('00)／チャン・イーモウ	(C-342)	97
6 アタック・ナンバー・ハーフ('00)／ヨンユット・トンコントーン	(T-24)	94
7 山の郵便配達('99)／フォ・ジェンチイ	(C-341)	91
8 花様年華('00)／ウォン・カーウァイ イルマーレ('00)／イ・ヒョンスン	(C-348) (K-111)	90
9 蝶の舌('99)／ホセ・ルイス・クエルダ	(S-90)	83
10 息子の部屋('01)／ナンニ・モレッティ	(It-136)	76

非英語資料では東洋映画の利用が目立ちました。なかでも、中国および韓国映画はどの作品も利用が多い傾向でした。英語以外にも様々な資料を用意していますのでお気軽にご覧ください。



〈L L 便り 2〉

DVD所蔵一覧 その 2

〈資料名(公開年)／監督名〉	〈時間〉	〈資料番号〉
(英語)		
タクシー・ドライバー ('76) ／マーチン・スコセッシ	1'54	E - 0 0 0 7
イージー・ライダー ('69) ／デニス・ホッパー	1'35	E - 0 0 3 6
地獄の黙示録 ('79) ／フランシス・F・コッポラ	2'27	E - 0 0 4 1
2001年宇宙の旅 ('68) ／スタンリー・キューブリック	2'19	E - 0 1 3 2
12人の怒れる男 ('57) ／シドニー・ルメット	1'36	E - 0 2 6 8
アラバマ物語 ('62) ／ロバート・マリガン	2'09	E - 0 3 3 9
時計じかけのオレンジ ('71) ／スタンリー・キューブリック	2'17	E - 0 5 1 9
トゥルー・ロマンス ('93) ／トニー・スクット	2'01	E - 0 6 5 9
セント・オブ・ウーマン ('92) ／マーチン・プレスト	2'37	E - 0 6 7 8
ジュラシック・パーク 3 ('01) ／ジョー・ジョンストン	1'33	E - 0 6 9 0 / C
フィラデルフィア ('93) ／ジョナサン・デミ	2'05	E - 0 6 9 3
シャイン ('96) ／スコット・ヒックス	1'45	E - 0 8 0 3
奇跡の海 ('96) ／ラース・フォン・トリアー	2'39	E - 0 8 2 3
ロミオとジュリエット ('96) ／バズ・ラーマン	2'01	E - 0 8 5 6
フェイク ('97) ／マイク・ニューウェル	2'06	E - 0 8 6 1
フル・モンティ ('97) ／ピーター・カッタネオ	1'32	E - 0 8 6 2
恋愛小説家 ('97) ／ジェームズ・L・ブルックス	2'18	E - 0 8 6 7
6デイズ／7ナイト ('98) ／アイヴァン・ライトマン	1'43	E - 0 9 0 2
プライベート・ライアン ('98) ／スティーブン・スピルバーグ	2'50	E - 0 9 0 3
シン・レッド・ライン ('98) ／テレンス・マリック	2'51	E - 0 9 1 5
グッドナイト・ムーン ('98) ／クリス・コリンバス	2'05	E - 0 9 3 1
プリティ・プライド ('99) ／ゲイリー・マーシャル	1'57	E - 0 9 4 6
大いなる遺産 ('97) ／アルフォンソ・キュアロン	3'03	E - 1 0 9 4
アリー・マイ・ラブ III サード・シーズン	0'45	E - 1 0 3 0 / C
ワンダーランドの駆けで ('98) ／プラッド・アンダーソン	1'37	E - 1 0 4 4
15ミニッツ ('01) ／ジョン・ハーツフェルド	2'01	E - 1 0 4 6
ギター弾きの恋い ('99) ／ウェディ・アレン	1'35	E - 1 0 4 7
ティラー・オブ・パナマ ('01) ／ジョン・ブアマン	1'50	E - 1 0 4 8
彼女を見ればわかること ('99) ／ロドリゴ・ガルシア	1'50	E - 1 0 4 9
ザ・コンテンダ ('00) ／ロッド・ルーリー	2'01	E - 1 0 5 0
トラフィック ('01) ／スチーヴン・リダバーグ	2'27	E - 1 0 5 1
レクエイム・フォー・ドリーム ('00) ／ダーレン・アロノフスキ	1'42	E - 1 0 5 5
シャドウ・オブ・ヴァンパイア ('00) ／E・エリアス・マーハイジ	1'32	E - 1 0 5 6
アメリカン・サイコ ('01) ／メアリー・ハロン	1'54	E - 1 0 5 7
ミリンオンドラー・ホテル ('01) ／ヴィム・ヴェンダース	2'02	E - 1 0 5 8
シーズン・チケット ('00) ／マーク・ハーマン	1'40	E - 1 0 5 9

〈資料名(公開年)／監督名〉

〈時間〉

〈資料番号〉

クレイドル・ウイル・ロック ('01) / ティム・ロビンス	2'14	E - 1 0 6 0
姉のいた夏、いない夏 ('00) / アダム・ブルックス	1'33	E - 1 0 6 1
A. I. ('01) / スティーブン・スピルバーグ	2'23	E - 1 0 6 2
ロック・ユー！ ('01) / ブライアン・ヘルゲラント	2'12	E - 1 0 6 3
ガールファイト ('00) / カリン・クサマ	1'50	E - 1 0 6 4
小説家を見つけたら ('00) / ガス・ヴァン・サント	2'16	E - 1 0 6 5
グリニッジ・ミーン・タイム ('99) / ジョン・ストリックランド	1'58	E - 1 0 6 6
キング・イズ・アライヴ ('00) / ク里斯チャン・レヴィング	1'48	E - 1 0 6 7
楽園を下さいシビル・ガン ('99) / アン・リー	1'48	E - 1 0 6 8
フローレス ('01) / ジョエル・シューマカ	1'51	E - 1 0 6 9
トゥームレイダー ('01) / サイモン・ウエスト	1'41	E - 1 0 7 0
ワンダー・ボーイズ ('01) / カーティス・ハンソン	1'51	E - 1 0 7 1
ソードフィッシュ ('01) / ドミニク・セナ	1'39	E - 1 0 7 2
ブリジット・ジョーンズの日記 ('01) / シャロン・マグワイア	1'37	E - 1 0 7 3
ことの終わり ('99) / ニール・ジョーダン	1'42	E - 1 0 7 4
ビッグ・リボウスキ ('98) / ジョエル・コーエン	2'06	E - 1 0 7 5
ぼくが天使になった日 ('99) / シャリー・マクレーン	1'48	E - 1 0 7 6
スコア ('01) / フランク・オズ	2'04	E - 1 0 7 7
ムーラン・ルージュ ('01) / バズ・ラーマン	2'08	E - 1 0 7 8
愛のエチュード ('00) / マルレーン・ゴリス	2'03	E - 1 0 7 9
エリン・プロコビッチ ('00) / スティーヴン・ソダーバーグ	2'10	E - 1 0 8 0
ポワゾン ('01) / マイケル・クリストファー	1'58	E - 1 0 8 1
ブラック・レイン ('01) / リドリー・スコット	2'05	E - 1 0 8 2
恋する遺伝子 ('01) / トニー・ゴールド温	1'38	E - 1 0 8 3
ゴースト・ワールド ('01) / テリー・ツワイゴフ	1'51	E - 1 0 8 4
プロウ ('01) / テッド・デミ	2'03	E - 1 0 8 5
オー・ブラザー！ ('01) / ジョエル・コーエン	1'48	E - 1 0 8 6
オーシャンズ 1 1 ('01) / スティーブン・ソダーバーグ	1'57	E - 1 0 8 7
ハリー・ポッターと賢者の石 ('01) / ク里斯・コロンバス	2'32	E - 1 0 8 8
レ・ミゼラブル ('00) / ジョゼ・ダヤン	3'00	E - 1 0 8 9
魔王 ('96) / フォルカー・シュレンドルフ	1'52	E - 1 0 9 0
メント ('01) / クリストファー・ノーラン	1'53	E - 1 0 9 1
ビクター/ビクトリア ('82) / ブレイク・エドワーズ	2'14	E - 1 0 9 2
パンディッツ ('02) / パリー・レビンソン	2'03	E - 1 0 9 3

(ドイツ語)

点子ちゃんとアントン ('99) / カロリーヌ・リンク	1'45	D - 0 1 2 4
パンディッツ ('97) / カーチャ・フォン・ガルニエ	1'52	D - 0 1 2 5
ヴァイラス・オブ・サンド ('00) / ハジヨ・ギース	1'35	D - 0 1 2 6
リスボン物語 ('95) / ヴィム・ヴェンダース	1'44	D - 0 1 2 7

〈資料名(公開年)／監督名〉	〈時間〉	〈資料番号〉
(デンマーク語)		
ガードルード ('64) ／カール・テオドール・ドライヤー	1'52	De-0020
(スウェーデン語)		
野いちご ('57) ／イングマール・ベルイマン	1'29	Sw-0005
(フランス語)		
勝手にしやがれ ('60) ／ジャン・リュック・ゴダール	1'30	F-0084
夢だと云って ('98) ／クロード・ムリエラス	1'37	F-0366
パリの確率 ('01) ／セドリック・クラビッシュ	1'37	F-0367
王は踊る ('00) ／ジュラール・コルビオ	1'54	F-0368
クレーヴの奥方 ('99) ／マノエル・ド・オリヴェイラ	1'47	F-0371
フェリックスとローラ ('01) ／パトリス・ルコント	1'29	F-0372
ユマニテ ('99) ／ブリュノ・デュモン	2'28	F-0373
イースト／ウエスト遙かなる祖国 ('99) ／レジス・ヴァルニエ	2'01	F-0374
ゴダールの映画史 ('98) ／ジャン・リュック・ゴダール	4'28	F-0375
(スペイン語)		
TANGO ('98) ／カルロス・サウラ	1'47	S-0086
ジターナ ('00) ／マヌエル・パラシオス	1'47	S-0088
パズル ('99) ／マテオ・ヒル	1'48	S-0089
蝶の舌 ('99) ／ホセ・ルイス・クエルダ	1'36	S-0090
ベンゴ ('00) ／トニー・ガトリフ	1'25	S-0091
(イタリア語)		
マレーナ ('01) ／ジュゼッペ・トルナトーレ	1'32	It-0135
息子の部屋 ('01) ／ナンニ・モレッティ	1'40	It-0136
ペイネ愛の世界旅行 ('74) ／チャザーレ・ペルフェット	1'25	It-0137
(ロシア語)		
チェブラーシカ ('69)	1'11	R-0137
火を噴く惑星 ('61) ／パーヴェル・クルシャンツエフ	1'23	R-0140
不思議惑星キン・ザ・ザ ('87) ／ゲオルギー・ダネリヤ	2'15	R-0141
(セルボ・クロアチア語)		
アンダーグラウンド ('95) ／エミール・クストリツツア	2'51	Sscr-0010
(日本語)		
アイ・ラブ・ユー ('99) ／大澤豊	1'51	J-0412

〈資料名(公開年)／監督名〉	〈時間〉	〈資料番号〉
ユリイカ ('00) ／青山真治	3'37	J - 0 4 1 3
G O ('01) ／行定勲	2'02	J - 0 4 1 4
千と千尋の神隠し ('01) ／宮崎駿	2'04	J - 0 4 1 5
ショコキ！ ('01) ／マギー	1'33	J - 0 4 1 6
 （中国語）		
花様年華 ('00) ／ウォン・カーウァイ	1'38	C - 0 3 4 8
こころの湯 ('01) ／張揚	1'32	C - 0 3 5 3
始皇帝暗殺 ('98) ／チェン・カイコー	2'51	C - 0 3 5 4
 （韓国語）		
アタック・ザ・ガス・ステーション！ ('99) ／キム・サンジン	1'53	K - 0 1 1 0
イルマーレ ('00) ／イ・ヒョンスン	1'37	K - 0 1 1 1
リメンバー・ミー ('00) ／キム・ジョングォン	1'51	K - 0 1 1 2
春香伝 ('00) ／イム・グォンテク	2'00	K - 0 1 1 3
 （タイ語）		
ナンナーアク ('01) ／ノンスイ・ミニブット	1'40	T - 0 0 2 3
アタック・ナンバー・ハーフ ('00) ／ヨンユット・トンコントーン	1'44	T - 0 0 2 4
レイン ('00) ／オキサイド&ダニー・バン	1'46	T - 0 0 2 5
 （ベトナム語）		
夏至 ('00) ／トラン・アン・ウン	1'52	V - 0 0 1 9
 （ペルシャ語）		
柳と風 ('99) ／モハマド・アリ・タレビ	1'25	P - 0 0 7 2
 （ヘブライ語）		
キプール勝者なき戦場 ('00) ／アモス・ギタイ	1'58	Heb - 0 0 0 5
 （グルジア語）		
シビラの悪戯 ('01) ／ナナ・ジョルジャーゼ	1'36	Gr - 0 0 0 4
 （一般教養）		
アジア・知らざらる大自然；1 - 3	各1'40	AsJ - 0 0 7 7
生命40億年はるかな旅；1 - 1 0	各1'00	JJ - 0 3 5 2
日本人はるかな旅；1 - 5	各0'49	JJ - 0 3 5 3
未知への大紀行；1 - 9	各0'59	JJ - 0 3 5 4
北極物語：SCANDINAVIANART,NATURE	各0'55	De J - 0 0 4 0

<ＬＬ便り3>

衛星放送の受信番組、変調チャンネルの下記のとおり変更がありましたのでお知らせします。

《衛星放送受信番組、変調チャンネル表》

言語名	番組名	変調CH	衛星名
英語	CNN	13	C S
中国語	C C T V 4	15	A S I A S A T 3 S
ロシア語	T V 6 M O S K V A	17	Y A M A L L 1 0 2
日本語	放送大学	21	C S
日本語	N H K B S 2	25	B S
日本語	N H K B S 1	27	B S
中国語	S T A R S P O R T S	41	A S I A S A T 2
中国語	T V B	43	A S I A S A T 2
広東語	広東電視台	45	A S I A S A T 2
中国語	C C T V 9	62	A S I A S A T 3 S
韓国語	A R I R A N G T V W O R L D 1	23	A S I A S A T 3 S
ペルシャ語	J A M J A M	29	A S I A S A T 2
タイ語	T V T C H A A N E L 11	31	T H A I C O M
ベトナム語	V T 4	33	T H A I C O M
モンゴル語	内蒙古電視台	35	A S I A S A T 2
トルコ語	T R T	61	T H A I C O M
アラビア語	S A U D I C H A N N E L 1	39	A S I A S A T 2
ヒンディ語	S A B E	47	A S I A S A T 3 S
ドイツ語	D E U T S C H E W E L L E T V	51	A S I A S A T 2
フランス語	T V 5 A S I E	53	A S I A S A T 2
イタリア語	R A I I N T E R N A T I O N A L 2	55	A S I A S A T 2
ポルトガル語	R T P I N T E R N A T I O N A L	57	A S I A S A T 2
スペイン語	T V E I N T E R N A T I O N A L	59	A S I A S A T 2

ビルマ語、ウルドゥは放送休止中です。

AV Journal —第33号—

2003年3月27日発行

編集 附属図書館 視聴覚資料係
発行 大阪外国语大学
印刷 株式会社ユニワールド印刷センター